

しおん

曹洞宗醫王山慶昌院
平成二十九年度寺報

慶昌院の禅語



「^{おにやくおさん}無二亦無三」

「仏となる道はただ一つであり、二つ、三つとないということ。」

本堂内の右に掛けられた額の言葉です。「仏となる道」を「いのち」と読み替えると分かり易いかもれません。

私たちの「いのち」はただ一つしかありません。唯一無二のこの「いのち」に向き合って、わき目もふらずただひたすらに生きる。その生き様こそ真の仏道なのだと思います。



住職退任のご挨拶

慶昌院十九世 伊藤正康しやうこう

今年の桜は天候不順のせいもあってか割と長持ちしましたが、今はすっかり咲きおわり葉桜と化して初夏の風に吹かれています。皆様にご報告致します。私の誕生日は四月ですが今年で六十五歳になりました。この年齢は一般社会人の所謂「定年」となります。二十七歳の時、師父先代住職が突然他界したため急遽住職に就いて以来三十八年、これを期に住職を引退し弟子（後継者）に譲ることに致しました。

今住歴三十八年を振り返ってみて感想を述べるとすれば、一言「縁に恵まれた」ということです。特に先代が亡くなった時、どうやって葬儀をつとめたのか全く憶えていません。三人の叔父方をはじめ関係ご寺院方が何から何迄取り仕切って下さり、私は皆さんの言われるままに動いていただけでした。それ程あの葬儀は偉大な先代の存在感が表れたものでした。その二年後、三回忌に併修した私の晋山式しんさんしき並授戒会じゆかいえも自分でつとめたという思いは薄く、やらせてもらえたというのが実感です。その後の私は対外的にもいろいろ役を任せられ夢中で取り組んで来ましたが、それらも総て目には見えないけれど先代、先々代からのご縁のつながりに護られ、私に力を与えて下さったお陰だと思えます。

三十八年間一体だけのご縁の皆さんにお世話になって来たのか、そのほとんどの方はもうお会い出来ません。住職は退きました。これからは残された余命をして少しでもこれらのご縁の皆さんに回向わがしできればと思っております。

*晋山式：住職就任披露の式 *授戒会：生前戒名を頂く式



住職就任のご挨拶

慶昌院二十世 伊藤祥文しやうぶん

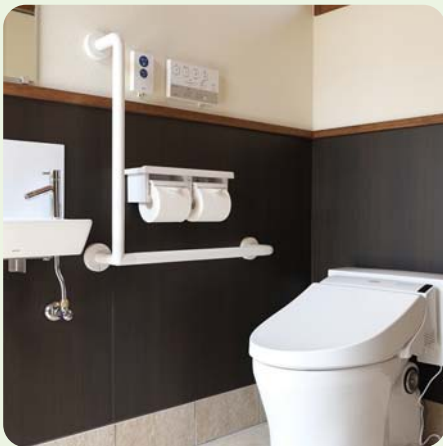
境内が一年で一番美しく彩られる桜の時期が過ぎ、新緑の鮮やかさを感じられる時節になってまいりました。

この度、十九世住職の退任に伴い、二十世住職の任を拜命することとなりました。身に余る大きな役目とは思いますが、師匠の肩の荷を少しでも背負わせていただけのならば、若輩の身でありながら謹んで受けさせて頂いた次第です。とはいえ、今の私にできることは微々たるものです。住職としてさらなる勉強をさせて頂きながら、今まで通り、師匠の侍者じしや（介添え役）として、中心でまは松子を振るう師の傍でお仕えをする形をとらせて頂きたく存じます。

氣付けば、大本山永平寺での三年近くの修行を終え、副住職としてお仕えをさせて頂いて、早いもので九年になります。その間に、おかげ様で伴侶を得て家族を持つようになりました。子どもたちの成長を眺めながら、私も十九世住職の長男として生まれ、たくさんのお檀家様に支えて頂きながらここまで来れたことに感謝を感じずにはいられません。その恩に報いるべく、今まで以上に精進して参りたいと思えます。そして、歴代の住職が皆様と共に護ってきたこの慶昌院の法灯を次の代へと繋いでいけるよう、身を呈してつとめていく所存です。

最後になりましたが、慶昌院に対しまして今後とも変わらぬご信心を賜りたく、この場を借りてお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせて頂きます。どうぞよろしくお願ひ致します。

*松子：法要で導師が振るう柄についた白い織紐を束ねたものこと



この度、日産株式会社様、青山雅彦様、青山慎太郎様、青山敬次郎様より有難いご寄進を賜り参拝者東司（外トイレ）が新築されました。

男女共に洋式の便器が設置されただけでなく、女性用兼多目的トイレを設けて頂きました。これにより車椅子での利用や小さなお子さまを連れての利用ができるようになります。

この場をお借りし、篤く御礼申し上げます。



昨年11月のアサヒセトに慶昌院の特集が掲載されました。お寺に記事のコピーがございます。まだご覧になっていない方はどうぞお気軽にお声掛け下さい。



日曜坐禅会に加え、新たに土曜夜坐の会がはじまりました。優しくゆるやかな坐禅会です。

お香を使った瞑想や椅子での坐禅から本格的な坐禅まで、それぞれの希望に応じてすすめていきます。初心者の方にもゆっくりと対応させて頂いています。お話だけの参加も歓迎します。

興味のある方はお気軽にお問合せ下さい。



昨年夏から秋にかけて境内整備を行いました。

赤芽沿いに歩道が整備され、山門脇から受処へ舗装路での通行ができるようになりました。

墓地南の駐車場を整備し、年々増加する火まつり来場者に対応できるようにしました。防犯の為に区割整備もされました。（土のゆるい場所はまだ閉鎖されています）

今後も段階的に整備を進めてまいります。どうぞご協力のほどお願い致します。



火まつり

11/19日

毎年11月第3日曜に開催しています

御祈禱：午前9時～12時
午後1時～4時
火渡り：午後5時過より
和太鼓演奏：正午より

Marche de AKIBA

アキバマルシェ

今年も開催！大好評のお寺マルシェ！！
瀬戸グルメから手作り雑貨まで
さらに出展を拡大してお待ちしています
どうぞご家族でお友達とお気軽にお越し下さい

おでん
接待



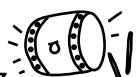
リピーター続出の
みそおでん！

待合・呈茶



日常を離れて
お抹茶を一服

こまいぬ座
太鼓奉納演奏



秋葉大権現 御宝前大祈禱

祈禱料
* 一座・金二千五百円
* 特別祈禱・金壹万円

* 火盗潜消
* 商売繁盛
* 家内安全
* 厄災消除



火防大祈禱

* 無病息災
* 諸願成就

御朱印

火渡りをすると
お札に御朱印が
もらえます！

火渡り

どうぞお札を抱いて
お渡り下さい

オリエンタルラジオ
中田敦彦さん作



火まつり お参りの流れ

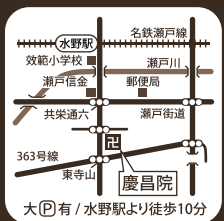
まずは受付で
氏名・住所を記入

待合で
お抹茶を一服どうぞ

本殿で
ご祈禱を受けます

ご祈禱後
御札をお授けします

火渡りでは御札を
抱いて渡りましょう



- 秋葉三尺坊大権現出現霊場
- 尾張三三観音第二七番霊場
- 東海四九薬師第二六番霊場
- 曹洞宗認可参禅道場



曹洞宗 醫王山 慶昌院
瀬戸市城屋敷町34 0561-84-5533

